

事前の備えをしよう

Being Prepared in Advance



いざという時に^{てき せつ}適切に行動する

ために、日頃から^{ひ ごろ}ハザードマップ
や洪水浸水想定区域図^{こう ずい しん すい そう てい く いき ず}を確認し、

自宅^{じ たく}周辺の危険箇所^{き けん か しょ}や避難経路^{ひ なん けい ろ}

を把握^{は あく}しておく必要がある。非

常^{じょう も}持ち出し袋^{だ ぶくろ}を用意しておき、

中身^{ちゆう けん}を点検^{てん けん}しておくことも大切。

最新の^{じょう ほう}気象情報^{き しょう じょう ほう}を確認し、逃げ

遅^{おく}れることのないよう注意^{ちゅう い}したい。

豪雨^{ごう う}の最中^{さい ちゅう}に避難^{ひなん}することは、

かえって危険^{きけん}なこともあるため、

早^{はや}めの避難^{ひなん}を心がけたい。

避難場所が示された地図

